

## 医療安全研修

### 『ヒューマンエラー/診療放射線の安全利用について』

## 研修会実施報告

日時 : 令和6年12月1日~12月31日

対象者 : 全職員

目的 : ①医療安全管理の基本と人が陥るヒューマンエラーの特性を理解し医療安全行動を考える。  
②診療放射線に関する基本的な知識を学び、診療放射線を安全かつ安心して使用できるようにする。

研修講師 : 診療放射線科科長 他

令和6年度第2回医療安全管理研修として“ヒューマンエラー”“診療放射線の安全利用について”の2つのテーマで研修を開催いたしました。

**ヒューマンエラーとは「意図しない結果を生じる人間の行為」のこと**です。医療事故の多くはヒューマンエラーが要因のひとつになっています。人が陥るヒューマンエラーを理解し医療安全行動を考えるきっかけとなるように研修を実施しました。

誰もが経験する「錯覚」「勘違い」「思い込み」を動画研修で体験し「自らの行動パターンを振り返るきっかけとなった。」との意見がきかれました。ヒューマンエラーの対策として“指差し呼称”や“チームメンバーが互いにサポートし合うこと”の大切さ等、考える機会となったとの意見が多くみられ、自己の行動傾向を知ることがリスクの低減につながるとの学びがありました。次に『診療放射線の安全利用について』のテーマでは、照射する放射線量の最適化、人体への作用・影響、患者心理への対応など必要な知識の習得ができました。

良質な医療を提供するためには継続的な学習が不可欠です。研修を通じて職員個々の安全意識の向上を図ると共に、病院全体の医療安全が向上できるように今後も取り組んでいきたいと思っております。

